

一般質問 (要旨)

一般質問は、定例議会において提案された議案に関係なく、市の一般事務について市の方針をたずねるものです。

公明党

藤浪 清司 議員

不登校対策について

(質問) 本市の不登校の現状、フリースクールとの情報共有・連携について尋ねる。

(答弁) 本市の令和6年度の不登校児童生徒の現状は、小学校が218人で2.29%、中学校は316人で6.32%、前年度から67人、0.32%減少した。令和7年度、市内のフリースクール4団体とフリースクール連絡協議会を立ち上げ、児童生徒の現状を共有するとともに、支援内容や今後の学校との連携について検討している。

その他の質問 ○公共施設設備の更新維持管理 ○公用車の管理



新緑風会

河尻 浩一 議員

教育と福祉の連携

(質問) 教育と福祉をつなぐ総合コーディネーターの配置について問う。

(答弁) 教育と福祉の双方が一体となって組織的に対応していく体制を構築していくことは極めて重要であると認識している。教育と福祉の連携を深め、より効果的な取り組みとするため、総合的にコーディネートできる人材の育成が必要であることから、令和8年度予算に総合支援コーディネーターの配置を計上し、切れ目のない支援体制の充実を図っていく。

その他の質問 ○教職員の現状 ○子どもの健康に関わる学校環境



新緑風会

松葉谷 光由 議員

市民の生命を守る拠点としての消防・防災体制について

(質問) 消防団活動でもDXの取り組みが進む中、火災時の初動対応力を高めるため、スマートフォンなどで消火栓の位置を確認できる「消火栓マップ」の導入について伺う。

(答弁) 消火栓などの消防水利の位置は消防指令システムなどで管理しており、消火栓の位置情報はウェブサイト上にオープンデータとして掲載している。デジタルマップ上に消防水利を反映した地図を公開している消防本部は、少数であるが存在しており、本市も先進消防本部の取り組みを参考にし、運用面などの調整を行い検討を進めていく。



市民の声

藤井 栄治 議員

自治会について

(質問) 自治会加入率が漸減している。本市も加入を促す条例を作るべきではないか。また、凶悪な犯罪も増加しており、防犯カメラの設置補助は再開するべきではないか。

(答弁) 自治会加入に対する理念条例については、先進事例について調査・研究し、必要性の有無を考えていく。防犯カメラ設置費補助事業は、令和6年度までの3年間の計画で実施し、78台設置された。設置効果もあり、地域が行う防犯活動の支援のため、令和8年度予算に計上し、再開する。

その他の質問 ○共同親権



市民の声

中西 大輔 議員

バイク・車を産業文化に

(質問) 産業の変遷、バイク・車産業に関わる企業などの情報を収集し、整理しているか。バイク・車産業を産業文化として明確に位置づけ、施策への反映を提案する。ブランディングやシビックプライドの醸成、住民・行政との関係強化、産地内外のネットワーク形成、関係人口や移住者の増加など、社会的効果が見込まれる地域一体型オープンファクトリーを実施しては。

(答弁) 情報の整理は行っていない。地域一体型オープンファクトリーも参考に支援策の検討を行っていく。

その他の質問 ○関係人口創出



諸派
(日本共産党)

石田 秀三 議員

9年制の義務教育学校について

(質問) 南部3小学校の再編によって、新たに天栄小学校が開校する。その6年後には閉校し天栄中学校区を施設一体型・9年制の義務教育学校に再編するという計画は、性急ではないか。全国・県内の事例などを見た上で検討すべきではないか。

(答弁) 本市の小中一貫教育のモデルとして位置づける。同一敷地内で9学年の児童生徒と一つの教職員集団で、より効果的な小中一貫教育を行うことが期待できる。市内全域で一律に義務教育学校へ移行することは、現時点では想定していない。

